



THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A. THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

山梨県甲府市中央5丁目4-11
山梨Y.M.C.A.青少年センター
〒400-0032 TEL 055-235-8543
FAX 055-235-8653

国際会長主題
アジア会長主題
東日本区理事主題
あずさ部長主題
甲府21会長主題

Our Future Begins Today. 私たちの未来は、今日より始まる
Respect Y's Movement ワイズ運動を尊重しよう
明日に向かって、今日働こう
あずさ部は賜物の宝庫、もっと生かそうぜ!
楽しい、奉仕のしがいあるクラブにしよう

2017
1月号

★今月の聖句★

目を覚ましていなさい。信仰に基づいてしっかり立ちなさい。
雄々しく強く生きなさい。何事も愛をもって行いなさい。
(コリントの信徒への手紙一 16章13節~14節 野々垣健五 選)

2017年 新年(甲府・甲府21クラブ)合同例会

担当 甲府21クラブ

日時 2017年1月10日(火)18:30~

会場 談露館

【1部 例会】 司会:稲垣浩司メン

開会点鐘 甲府21クラブ 松村禎夫会長

ワイズソング・ワイズの信条

会長挨拶 甲府21クラブ 松村禎夫会長

〃 甲府クラブ 丹後佳代会長

ゲスト紹介 松村禎夫会長・丹後佳代会長

来賓ご挨拶

会員ひと言 野々垣健五メン

諸報告 甲府21・甲府クラブそれぞれより

ハッピーバースデー・アニバーサリー
甲府21・甲府クラブそれぞれより

卓話者紹介 野々垣健五メン

ゲスト卓話 『"YMCA"が青少年の希望となる日!』

— 祈りの力に支えられて —

日本YMCA同盟総主事 島田 茂氏

質疑応答

お礼の言葉 甲府21クラブ 松村禎夫会長

【2部 懇親会】 司会:野々垣健五メン

開会の辞 野々垣健五メン

食前の祈り 後藤哲夫メン

乾杯 日本YMCA同盟総主事 島田 茂氏

会食

ミニ「マジックショー」甲府落語会 事務屋日の丸様

YMCAの歌

閉会点鐘 甲府クラブ 丹後佳代会長

ワイズメンズクラブ モットー

『強い義務感をもとう

義務はすべての権利に伴う』

『To acknowledge the duty

That accompanies every right』

12月のデータ (在籍数23名)

12月例会出席者数21名、
メネット12名、ゲスト13名、 合計46名
12月第二例会出席者数20名
メネット2名、 合計22名
出席率 21/23 91.30%
ニコニコ募金 第1例会 25,290円
〃 第2例会 0円
〃 12月合計 25,290円
〃 累計 94,685円
オークション 57,800円

1月の誕生者

(メン) 該当なし

(メネット) 中島 千香 (1日)

清藤 和子 (11日)

●●●● 今後の予定 ●●●●

- 1月25日(水) 第2例会
YMCAセンター~若奴 18時30分~
- 2月4日(土)~5日(日) 第2回東西日本区交流会
東山荘
- 2月11日(土、祝) 第2回あずさ部評議会

2016-2017 年度 1 月

会 長 挨拶

松村禎夫会長

あけましておめでとうございます。

新春を迎え、この一年皆さまのご健康が守られ、日々いきいきと活動できますように心からお祈りいたします。

昨年7月から慣れないクラブ会長を引き受けて、早いもので半年が過ぎました。幽霊会員で、ワイズのなんたるかも不案内の会長のもと、ワイズ活動に不安を感じられた方も多かったと思います。しかし、「楽しい、奉仕しがいのあるクラブにしよう」との会長主題にそって、上半期の行事を皆さんの協力により、充実して進めることができた、と私としては思います。皆さんに心から感謝しております。

ここで、会長として今期の目標として掲げた、次の五つの方針に基づいて、自分なりの半期の総括を簡単にし、後期に充実したクラブ活動をするための指針にしたいと思います。

① 第一例会の内容充実

皆さんの協力により、7月のキックオフ例会、夏の納涼例会、クリスマス例会に多くのゲストをお迎えして、楽しいひと時をもてたことを感謝しております。また、それ以外の例会でも、ゲストとして露木さん、佐野さん、小山さん、を招待して貴重な卓話を聞き、ワイズ活動の意味について思いをいたすことが出来ました。後期には、一月の合同例会に日本YMCA同盟島田総主事を招待できました。また、4月には草津クラブとの合同例会を計画中です。それ以外の例会では出来るだけ会員卓話を中心にして、会員の経験や想いを知る良い機会にしたいと考えております。

② ブリテンのより一層の内容充実

ブリテン委員長のご努力と会員の積極的執筆により、毎号読みごたえのあるブリテンを発行できました。特に、書記による充実した第一例会と第二例会報告により、我々のワイズ活動が生き生きとしている、との有難い言葉を他クラブのワイズからもいただきました。これからも会員の皆さまの積極的な執筆により、ブリテン委員長を困らせてください。

③ 会員増強目標:2名

11月例会での赤根さん入会と後藤さんの再入会により、一応は目標達成しました。しかし、当クラブも高齢化の波に乗りつつあるので、今後とも現役世代(40代、50代)の会員確保に努力したいと思います。

④ CS活動への積極的参加とYMCA将来計画委員会のサポート

CS活動としては、予定通り、8月の山梨県育成センター納涼会の出店支援、山梨YMCA ふじやまキャンプで入浴補助とゲーム担当、11月の山梨YMCA バザーにメン及びメネット出店(福袋、喫茶店、古書店、綿菓子店)、山梨県障害者フライングディスク大会協賛、同表彰式支援、12月のクリスマス例会でのフルーツとピアノ演奏とYMCA職員との交流、などを楽しく出来ました。後期は当クラブの最大のCS活動である、6月予定の山梨YMCA チャリティラン 2017 の共同主催があります。これを例年以上に盛大に盛り上げていきたいと思っています。一方、YMCA将来計画委員会のサポートについては、当クラブの野々垣メンが中心に具体案を検討中です。具体案が固まった時点で、当クラブとして、何が出来るかを考えたいと思います。

⑤ 各委員会活動の活性化

委員会活動の活性化については、今一つ消化不良で、全員活動と言うより、委員長など一部の会員への負担が大きかったようです。今後、この辺については、各委員会で工夫されることを望みます。

以上私の勝手な総括ですが、この反省と想いをベースに、残り6ヵ月をより充実したワイズ活動になるように、皆さんのご協力をお願いいたします。

会 員 ペ ン リ レ ー

ークラス会の案内状ー

古屋秀樹メン

2年前に役職定年を迎えてからゆとりが出たのでしょうか、本来は「ずくなし」(無精者)を自認してきた私ですが、人は変わるものです、昨今は自分でも驚くほど世話係を引き受けるようになってしまいました。今や幹事や会計を3つ4つ抱えている有様です。

そんな時、タイミングが良いのか悪いのか、昨年は高校卒業から40年目に当たってしまいました。案の定、おせっかい根性が頭をもたげて思いついたのは高校3年のクラス会。早速、数人に声掛けして計画を立て、7月に案内状を出し8月下旬に14年振りのクラス会を開催してしまいました。

以下の文章は、1人でも多くの参加者をと願い、思いを込めて書いた案内状の一部です。

『<幹事の独り言>

40年前、あの卒業の春に巷に流れていた歌を覚えていますか？

私が記憶しているのは太田裕美の「木綿のハンカチーフ」です。恋人よ、僕は旅立つ～。。。。。

あの春、私達全員がそれぞれ旅立ちました。旅立ってから40年が経ちました。

40年の歳月は欧米では特別な歳月の象徴です。第二次世界大戦終結から40年経った1985年に、西ドイツのヴァイツゼッカー大統領が「荒れ野の40年」という有名な演説をしたことから、40年の特別な意味が知られるようになりました。

「荒れ野の40年」とは旧約聖書からの引用です。エジプトで奴隷であったイスラエルの民が、指導者モーセに率いられてエジプトを脱出し、シナイ半島を彷徨って安住の地カナンに定住するまでの苦難多き歳月が40年であったことからきています。

この40年は、イスラエルの民にとっては様々な苦難を経験した大変な歳月でしたが、一方で、次の時代を迎えるためにはどうしても経験しなければならない、かけがえのない歳月でした。戦後ドイツの40年も同じだったのです。

このように40年とは、たとえ苦難を伴っていても、そこでの経験は避ける事の出来ない貴重な経験であり、次の段階へ進むためのかけがえのない歳月の象徴なのです。

私達も卒業から今日まで、それぞれの40年を歩んできました。

それぞれ、どのような40年だったのでしょうか？

このような区切りの時にクラス会を開催できることを嬉しく思います。

昔を語り、それぞれの40年を語り、また、これから語る時になればと思います。

是非とも、万障繰り合わせてご出席ください。……』

クラス会は8月27日に行われましたが、思いが通じたのか、47名の同級生のうち20名が参加し、卒業以来の初参加者6名、県外からの参加者も4名の盛会となり、皆が40年前の18歳だった高校3年生にタイムスリップして、大いに昔を懐かしんだ楽しい一時となりました。

ただ、残念だった事が1つありました。それは、21ワイズのチャーターメンバーで8年前に亡くなった古谷優（旧姓雨宮）が居なかったことです。彼もクラスメイトの一人だったのです。

さて、今年、我が学年は還暦になります。学年全体で還暦同級会をやろうという話があがっています。そこで少し心配しています。今度も案内状を作ろうなどのおせっかい根性が頭をもたげないかと。まだ誰からも頼まれていません。自重せねばなりません。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆ 山梨YMCA 通信 ☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

総主事 露木 淳司

皆様、新年あけましておめでとうございます。
冬休みのプログラムも無事終了し、本年度も残すところあと僅かとなりました。今年度から理事や評議員を増員し、甲府、甲府21のワイズメン2名を正式な常議員とするなど、役員体制を強化しました。皆様のご協力の下、来るべき将来計画の成就と事業の拡大に向けて、着々と準備が進んでいます。2017年も引き続き山梨YMCAへのご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

1 2 月 第 2 例 会 報 告

寺田喜長書記

日時 2016年12月20日(火) 18:30~
会場 若奴食堂
出席者: 相川、赤根、稲垣、小澤、荻野、鎌田、功刀、
駒田、佐藤、清藤、茅野、寺田、奈良田、野々垣、
廣瀬、古屋、松村(豪)、松村(禎)、葉袋、山縣、
廣瀬メネット、古屋メネット 合計22名
協議事項

① 新年合同例会プラン最終確認
日時 2017年1月10日(火)18時30~
会場 談露館
会費 4,500円 メネット3,000円
卓話者 日本YMCA同盟総主事 島田茂氏
アトラクション・・・ミニマジックショウ
1月6日迄に出欠をこのメールにてお知らせ下さい。

- ② あずさ部会のあり方アンケートについて
今月中に会長宛に連絡下さい。
- ③ 次期役員体制(佐藤体制)の準備
1月第二例会に佐藤案を提示して頂く。
佐藤メンのコメント・・・家庭の事情を理解いただき
会員みな様の協力を願います。
- ④ 4月の草津クラブとの合同例会について
奈良田メンより経過報告と提案があった。
日程 2017年4月8日(土)～9日(日)
例会会場及び宿泊 ホテル石風 とし
考古学博物館見学等の案が提案された。1月第二例
会にて確定予定とします。ご意見ある方はお聞かせ
下さい。
- ⑤ 2月以降の卓話者候補について
2月は英和学院理事長のギッシュ氏を交渉、3月は
会員卓話とし新会員、その他に候補として末利光元
会員が推薦された。
- ⑥ 甲府21独自のCS活動について
ファンド創設も含めて、今年度中に検討し終えたい。
提案下さい。
- ⑦ アジア賞授与式の報告
出席者された松村会長より報告あり。留学生の作品
に感動した。当クラブからももっと参加して欲しい
との要請。
- ⑧ その他
- 1) 第2回東西日本区交流会参加者確認・・・
2017年2月4日(土)～5日(日)、東山荘
参加予定者、松村会長、駒田、寺田・・・
締切12月31日。希望者は会長へ連絡。
 - 2) 1月号ブリテン原稿締切は1月4日(水)
 - 3) 第2回あずさ評議会予定
2017年2月11日(土、祝)
詳細は未定です。会議後懇親もあります。
予定下さい。
 - 4) 富士五湖クラブ新年会のお誘い。
2017年1月13日(金)夕方～14日(土)午前中
河口湖 湖月荘 希望者は直接原会長に申し
込み下さい。
 - 5) 信越妙高クラブの
「ワイズシルバーキャンプ」のお知らせ
松村会長からのメール参照、希望者は会長迄
申し出ください。
- 会計より・後期会費2017年1月10日に引き落
とします。よろしく願いいたします。

第18回「アジア賞」授賞式に参加して

松村禎夫会長

昨年12月17日に、例年、松本クラブが主催されている『アジア賞』の作文コンテスト授賞式が深志神社「梅風閣」で行われました。授賞式には、松本クラブのワイズメンほぼ全員の12名と応募したアジアの留学生約25名の他、あずさ部を中心とした他のワイズメン約25名の列席があり、私は初めて出席いたしました。一昨年甲府クラブが協賛して山梨YMCA賞をも設けたので、今回は甲府クラブから山梨YMCAの大澤理事長を含めて4名が出席されました。

授賞式を含めた留学生との交流会では、授賞した留学生による日本語のスピーチや来賓の祝辞がありました。入賞した作文もそうですが、留学生のスピーチはどれも自分の体験と深い思いが表現されていました。又、来賓の方の祝辞は、このイベントの趣旨に沿った、留学生を激励するものでした。特に浅羽あずさ部長、松本大学の関澤洋一先生、東日本区国際交流主任大田勝人メンは、彼らの経験に基づく助言も含めて、このイベントに適した祝辞で、私も深く感銘を受けました。

このイベントは、ご承知の方も多いかと思いますが、簡単に概要を述べますと、アジアから私費で信州大学、松本大学などに留学している学生が、以下の4つのテーマの中からどれかを選んで作文し、提出するというコンテストです。

- ① 留学によって切り開く私の人生、
- ② 祖国と違う日本の風習、文化、なぜだろう？



- ③ 私の祖国、住んでいる町、出会った人々、学ぶ大学、
- ④ 人生の豊かさとは？自分はこう考える、

今年は、中国を中心に、韓国、ベトナム、モンゴル、ネパール、マレーシアから25件の応募があったとのこと。当日配布された入賞作文11件を、帰路の車中で読みましたが、こちらは、さすがに入選しただけあり、文章力もしっかりしていて、アジアの若者の率直な思い・熱意を知ることができました。特に、私が感心したのは、アジアの若者が日本の田舎信州に来て、志を持ってひたむきに努力しながら祖国を思う気持ちを、日本語で的確に表現している文章力と向上心です。最近、日本の若者とも余り話す機会がなかったので、とてもよい刺激でした。

このようなCS活動を 18 年間も続けてこられた松本クラブに敬意を表すと共に、甲府 21 クラブもこのようなCS活動を検討する必要性を強く感じました。

12月クリスマス例会報告

寺田喜長書記

日時 2016年12月11日(日) 17:00~

会場 山梨YMCAセンター

出席者：相川、赤根、稲垣、荻野、小澤、鎌田、功刀、駒田、後藤、佐藤、清藤、茅野、寺田、廣瀬、奈良田、野々垣、古屋、松村(禎)、松村(豪)、薬袋、山縣、
(21名)

メネット：相川、荻野、駒田、清藤、寺田、奈良田、野々垣、廣瀬、古屋、松村(仁)、薬袋、山縣 (12名)

ゲスト：中島千香、中島 陽、小島牧師ご夫妻、布能美樹、宮川真里菜、五味優子、田草川すみ江、渡辺 昇、露木淳司、中田久仁、内田優子、渡辺賢一郎 (13名敬称略) 合計 46名



<第一部> 礼拝

司会：相川メン、奏楽：古屋メネット

クリスマスメッセージ：「人の思いを超えた出来事」

日本基督教団 韮崎教会 小島仰太牧師

<第二部> 例会

司会：荻野メン

- 1、開会点鐘、ワイズソング、ワイズの信条
- 2、会長挨拶、ゲスト紹介
- 3、ハッピーバースデー
- 4、アトラクション：フルートとピアノ演奏
フルート演奏：布能美樹さん、
ピアノ演奏：宮川真里菜さん





＜第三部＞ 祝会 司会：廣瀬メン

- 1、食前の祈り：功刀メン
- 2、ワイズディナー
- 3、オークション：進行＝葉袋メン、小澤メン
- 4、諸報告、YMCAの歌、閉会点鐘

毎年、全世界でクリスマスの行事が行われている事は、イエスの降誕を信仰の有る無しに係らずに多くの人々が祝う人の思いを超えた出来事で素晴らしい事であるとの小島牧師のメッセージを頂き、ゲスト、メネットを含め多数の方が出席されてイエスの降誕を祝うクリスマス礼拝が開催されました。小島牧師による厳粛なクリスマス礼拝、清楚な音色のフルートとピアノによるクリスマスソング演奏のアトラクションを加えた例会、食事を楽しみながらの懇親、括発な掛け声の飛び交うオークションと進行係の手際良さ、出席者の協力により短時間の中充実したクリスマス例会でした。

小島牧師ご夫妻、故中島メンご家族、YMCA職員、バザーにて福袋提供下さいました渡辺昇様、演奏して頂いたお二人を含めた13名ものゲストの方に出席頂きました。有り難うございました。

